

# とにかくやってみよう！ (地域教育連絡協議会「宮前スマイル広場」・宮前中学校区)

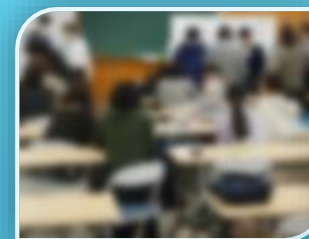


宮前中や近隣小学校のPTAの方も実行委員会に参加してくださいました。イベントごとに担当を決め、一緒に取り組みます。

宮前中学校区地域教育連絡協議会（以下、「地教連」という。）主催の「宮前スマイル広場2022」に向けた子どもと大人の実行委員会の様子です。「宮前スマイル広場2022」の目的は2つ。「地域とのつながりをもつこと」と「活動を通じて、自分に自信をつけること」です。

PTAの皆さんは、目的を共有しているので、生徒の活動を支援することに徹底していました。イベントごとの打ち合わせでは、必要な材料、費用等を相談します。これまでの経緯やルール、場について生徒が説明しイメージを共有します。必要に応じてPTAの皆さんがアドバイスをすることで生徒は自分たちの思いを具体化していました。

子ども同士、子どもと大人、大人同士が必要に応じて、相談し合いながら、内容の確認や見直し、アイデア出しをしました。



実行委員会

当日

「どうしたら参加するみんなが楽しめるか？」を3カ月間考えてきました。実行委員のメンバーが、力を合わせてがんばりますので、今日は楽しんでいてください。

当日はたくさんの方が来場にぎわいを見せていました。地教連の会長の挨拶で、「その学校、その地域に合った新しい形で進めていこう。」という言葉にあったとおり、今までとは違うけれど、確かに子どもたちの「やりたい。」が実現している場であると会場の様子から感じることができました。

まずは体育館での舞台発表。荻窪小のソーランや管楽器、宮中のE組劇や吹奏楽などが練習の成果を發揮しました。（写真は宮中ダンス部）

円滑にイベント設営ができるよう、生徒たちで会場の片付けをします。



↑委員長挨拶

